

海外向け広報誌 Ascent（アセント）創刊

平成 28 年 1 2 月 6 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、海外向けの広報誌 Ascent（アセント）を創刊し、平成 28 年 11 月 30 日に創刊号を発刊しましたのでお知らせします。

【創刊の目的】

近年、世界の交通環境においては、高速鉄道、都市鉄道など鉄道が果たす役割はますます大きくなりつつあります。そのような中、鉄道総研が開発した技術やこれまで蓄積してきた鉄道技術に関する専門知識を、世界の鉄道のために役立てることが一層重要になると考えられます。このような観点に基づいて、世界の幅広い鉄道関係者に鉄道総研の活動を知ってもらうこと、鉄道総研の活動への理解をさらに深めてもらうことを目的に広報誌 Ascent（アセント）を創刊しました。

【Ascent（アセント）命名の由来】

Ascent には「上昇」や「向上」という意味があります。鉄道総研では、平成 26 年 12 月に、研究所の志や将来の方向性を示すビジョン「革新的な技術を創出し、鉄道の発展と豊かな社会の実現に貢献します」を策定しました。本広報誌の創刊の趣旨は、まさにこのビジョンの精神に合致しています。そこで、このビジョンの実現に向けて常に上昇していく強い意志を込めて、雑誌名を Ascent（アセント）と命名しました。

【特徴】

鉄道総研の活動を紹介する英文誌として、技術論文誌の Quarterly Report (QR) があります。今回創刊した Ascent は、世界の鉄道事業者、鉄道関係企業等の技術マネジメントを行う経営幹部層を含めた幅広い読者を想定しています。したがって、技術の専門家ではない読者にも理解しやすく、アピール性の高い内容となっています。Ascent は年 2 回の発刊を予定しており、他の鉄道総研刊行物と同様に鉄道総研のホームページからご覧頂くことができます。

【創刊号の内容】

記事タイトル
メッセージ：世界の鉄道のために最先端技術に挑む 鉄道総研からのメッセージ：鉄道総研の活動
インタビュー：鉄道のイノベーションを推進する －熊谷理事長インタビュー
WCRR 特集 WCRR の歴史 WCRR・ミラノ 2016 から東京 2019 へ WCRR2016 での日本および鉄道総研からの貢献
鉄道総研の研究開発：エネルギー問題 エネルギー問題への取り組み 脱化石燃料の鉄道を目指して：燃料電池電車の開発
国際活動

Toward Railway Innovation

Ascent

Railway
Technical
Research
Institute

No. 1
November 2016
www.rtri.or.jp/eng
JAPAN

Message

- 2 Pioneering Cutting-Edge Technologies for the World's Railways
- 3 RTRI: Its Activities

Interview

- 4 Driving Railway's Innovation

R&D of RTRI / Energy Issues

- 17 Commitment to Developing Solutions to Energy Issues
- 20 Aiming at Non-Fossil-Fuel Railways: Development of Fuel Cell-Powered Trains

WCRR

- 8 The Origin and the Evolvement of WCRR
- 10 WCRR – From Milan 2016 to Tokyo 2019
- 14 Japan and RTRI Enlivened WCRR 2016

International Activities

- 22 Overview of RTRI's International Activities



Ascent (アセント) 創刊号